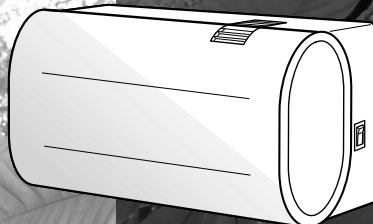


形 名

VFP-10JD シリーズ

VFP-14JD シリーズ



## 東芝同時給排気形換気扇

# 取扱説明書

このたびは東芝同時給排気形換気扇をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。この商品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。

お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

据付説明書を販売店または工事店から必ず受け取って、保存してください。

### もくじ

安全上のご注意	1 ~ 2
仕 様	2
各部のなまえ	3
使いかた	4
お手入れのしかた	5 ~ 6
取り付けかた	6
修理を依頼される前に	7
ご不明な点や修理に関するご相談は	7

# 安全上のご注意

ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。

表示と意味は次のようになっています。

## 表示の説明



### 警告

“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊１）を負うことが想定される内容”を示します。



### 注意

“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊２）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊３）の発生が想定される内容”を示します。

＊１：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

＊２：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

＊３：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

## 図記号の説明



禁止

○は、禁止（してはいけないこと）を示します。

具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。



指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

## 警告



使用を  
中止する

異常・故障時にはすぐに使用を中止する  
発煙・発火・感電の原因になります。  
すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店または、東芝エアコン空調換気ご相談センターに点検・修理を依頼してください。  
《異常・故障例》  
スイッチを入れても羽根が回転しない  
運転中に異常音や振動がする  
回転が遅い、または不規則  
こげ臭いにおいがする



入り切り禁止

ガス漏れのときは、換気扇のスイッチを入れたり切ったりしない  
ガス爆発の原因になります。



プラグを  
抜く

お手入れの際は必ず電源スイッチを切り、  
電源プラグをコンセントから抜く  
または分電盤のブレーカーを切る  
また、ぬれた手で抜き差ししない  
感電・けがの原因になります。



分解・修理  
禁止

修理技術者以外の人とは、分解、修理（ ）  
をしない  
火災・感電・けがの原因になります。  
修理はお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご連絡ください。



接触禁止

本体カバーのすき間から、指やものなどを入れない  
感電・けがの原因になります。



取付は依頼

取り付け・移設は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼する  
取付工事が不完全なときは、水漏れ・火災・感電・部品落下によるけがの原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手でスイッチに触れない  
感電の原因になります。



改造禁止

改造はしない  
火災・感電・けがの原因になります。



水かけ禁止

電気部品に水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない  
漏電により火災・感電の原因になります。

## ⚠ 警告



交流100V使用

電源は交流100Vを使う  
交流100V以外の電源を使うと、火災・感電の原因になります。



排気口より  
離す

外気取入口は燃焼ガスの排気を吸い込まない位置にする  
室内が酸欠状態となり、重大な事故の原因となります。

## ⚠ 注意



確実に  
取り付ける

本体カバーや部品は確実に取り付ける  
落下により、けがをする原因になります。



使用禁止

異常な振動がするときは、使わない  
本体・部品の落下により、けがの原因になります。



プラグを  
抜く

長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く  
または分電盤のブレーカーを切る  
絶縁劣化による火災・感電の原因になります。



取付禁止

高温（周囲温度40℃以上）になる場所や  
直接炎のあたる恐れのある場所では使用しない  
火災の原因になります。



使用禁止

浴室など湿気の多いところでは使わない  
火災・感電の原因になります。



ゴム手袋  
を使う

お手入れ、取付のときは、ゴム手袋を使う  
手袋を着用しないとけがをする原因になります。

## 仕様

形名	畳数 切換	消費電力 (W)		風量(m³/h)				有効換気量 (m³/h)		騒音 (dB)		質量 (kg)
				給気		排気						
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
VFP-10JD シリーズ	6	4.5	4.4	16.5	15.5	19	18	16	15	16.5	16	2.3
	8	6.7	6.4	21.5	19.5	24.5	22.5	21	19	23	21	
	10	7.9	8.8	25	25	28.5	28.5	24.5	24.5	26	26	
VFP-14JD シリーズ	冬	6.5	7	21	20	24.5	23.5	21	20	23	22.5	
	12	11	11	30	26.5	34	31	30.5	27.5	32.5	30	
	14	12	13	32	32.5	37	38	33	34	34.5	35	

風量値は、JIS C 9603チャンバー法による測定値です。騒音値は当社無響室における測定値です。

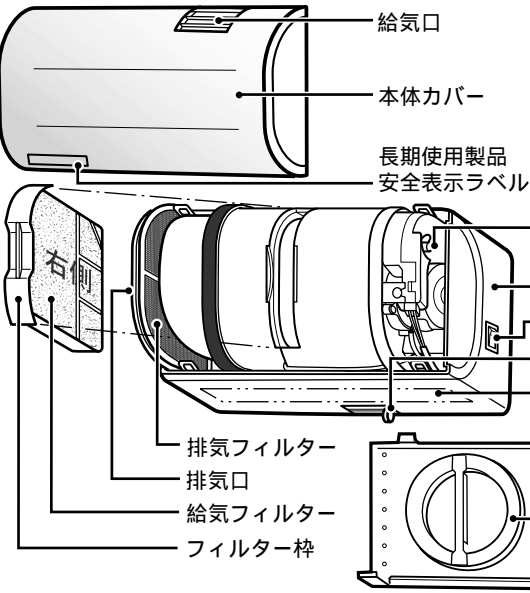
畳数切換の畳数は換気回数0.5回/hとした時の値です。

換気回数を0.7回/hとした時は4.5、6、8畳の設定となります。

有効換気量はJIS B 8628（減衰法による測定）に基づく。屋外フード（C-702Rシリーズ、C-703Rシリーズ、C-704Rシリーズ）および専用パイプを組み合わせた場合の値です。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。  
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.  
No servicing is available outside of Japan.

# 各部のなまえ

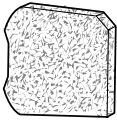


## 付属部品

品 名	数量
パイプ	1
木ねじ (取付板固定用)	4
ジョイント	1

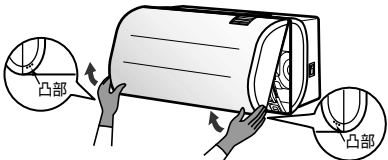
## 別売部品

交換用給気  
フィルター  
(F-10JD)



### 本体カバーのはずしかた

本体カバー左・右にある凸部に指を引っ掛け、両手で手前に持ち上げるようにしてはずします。



### 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

#### 本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右の表示を本体に行っています。



【製造年】 年 【設計上の標準使用期間】 13年  
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

#### 設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

#### 標準使用条件 JIS C 9921-2による

環境条件	電 圧	単相100V		機器の定格電圧による
	周 波 数	50 / 60Hz		
	温 度	20		
	湿 度	65%		
	設置条件	標準設置		
負荷条件		定格負荷（換気量）		機器の据付説明書による
想定時間	1年の使用時間	換気時間* ●台 所 2 410時間／年 ●トイレ 2 614時間／年 ●居 室 2 193時間／年 ●浴 室 1 671時間／年		機器の取扱説明書による
注* 常時換気（24時間連続換気）のものは、8 760時間／年とする。				

注) \* 常時換気 (24時間連続換気) のものは、8 760時間 / 年とする。

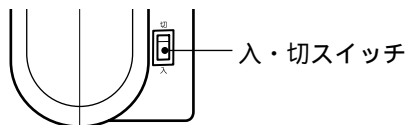
#### 経年劣化とは

- 長期にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

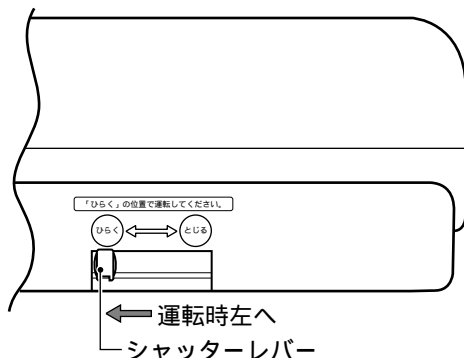
# 使いかた

## 運転のしかた

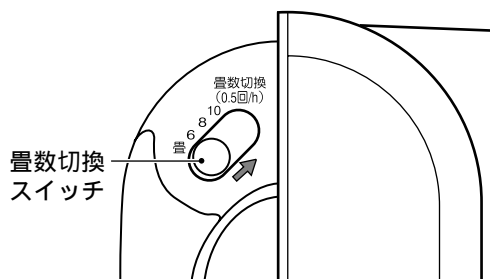
入・切スイッチ（側面）で操作します。



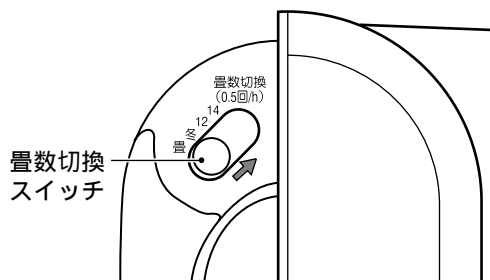
運転するときは必ずシャッターレバーを「ひらく」の位置にしてください。  
シャッターレバーの操作は本体の表示ラベルにしたがって左右に動かしてください。  
（シャッターが閉じられていると換気されません）



## VFP-10JDシリーズ



## VFP-14JDシリーズ



## 風量調節のしかた

本体内部の量数切換スイッチによりお部屋に合った風量設定ができます。

形名	量切換スイッチ	適用量数(畳)	換気回数(回/h)	騒音 (dB)	
				50Hz	60Hz
VFP-10JDシリーズ	6	6	0.5	16.5	16
	8	6	0.7	23	21
		8	0.5		
	10	8	0.7	26	26
		10	0.5		
VFP-14JDシリーズ	冬	12	0.4	23	22.5
	12	12	0.5	32.5	30
	14	14	0.5	34.5	35

建築基準法に定められた機械換気設備としてご使用の場合は運転を止めないでください。  
長時間停止した場合、屋内環境が悪化し法律で定める基準をこえることがあります。

お願い

風雨の激しいときは、一時的に運転を停止し、シャッターを閉じてください。  
シャッターを開けたときは入・切スイッチを「入」にし、シャッターを閉じたときには入・切スイッチを「切」にしてください。  
外気温度が低いときや室内湿度が高いときは、本体の表面や内部に結露が発生することがありますので、布などでふきとってください。（結露が多量に発生する場合は室内の湿気の発生を抑えて湿度を下げてください。）

# お手入れのしかた

あまりよごれないうちに（約3ヵ月毎）お手入れしてください。

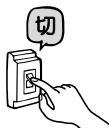
## お手入れの前に

入・切スイッチを「切」にし、分電盤のブレーカーも切ります。

手袋をご使用ください。

台所用中性洗剤をご使用ください。化学ぞうきんやスプレー式クリーナー、シンナー・アルコール・ベンジン・灯油・ガソリン・みがき粉・アルカリ洗剤は使わないでください。

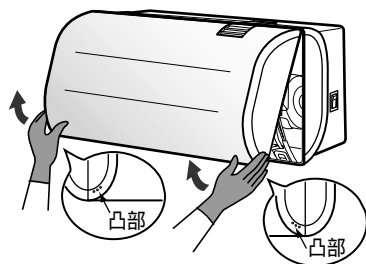
本体真下の床等に新聞紙などを敷くことをおすすめします。お手入れの際にほこりなどが落ちることがあります。



## 本体カバーのお手入れ

- 1 本体カバーをはずします。左右の凸部に指を引っ掛け、手前に引きます。

運転したまま本体カバーをはずしますと、フィルターやほこりが手前にとびだすおそれがあります。



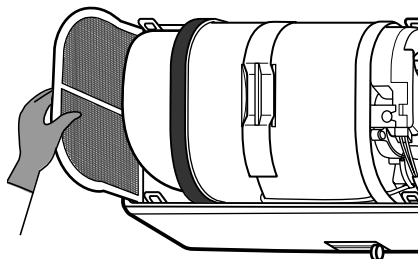
- 2 台所用中性洗剤溶液に浸した布をしぼって汚れをふきとります。  
洗剤が残らないよう、水でしぼった布でふきとります。

## 本体のお手入れ

本体は取り付けたまま台所用中性洗剤溶液に浸した布をしぼって汚れをふきとります。

## 排気フィルターのお手入れ（約3ヵ月に1回以上）

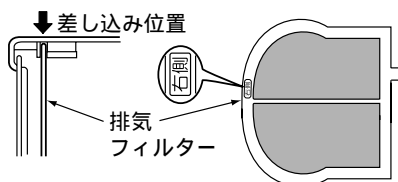
- 1 本体左側にはめてある排気フィルターをはずします。



- 2 ほこりを掃除機で吸い取ります。

- 3 掃除後、排気フィルターを元どおり取り付けます。

排気フィルターの「右側」の文字が右側にくるように「カチッ」と音がするまで差し込んでください。



# お手入れのしかた（つづき）

## 給気フィルターのお手入れ（約3ヵ月に1回以上）

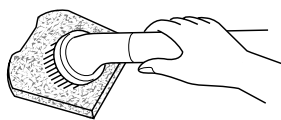
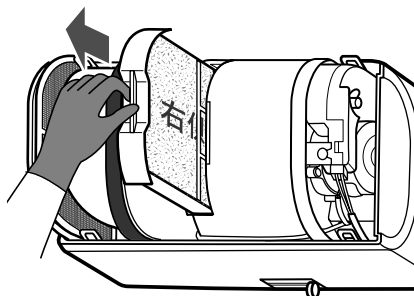
1 本体中央にはめてある給気フィルター枠をはずします。

2 フィルター枠にはめてある給気フィルターをはずします。

3 掃除機でほこりを吸い取ります。汚れのひどいときは、水かぬるま湯に中性洗剤を溶かして軽く押し洗いし、水などで洗剤を流してから、十分に乾燥させます。熱湯で洗ったり、もみ洗いや力を加えて曲げることは絶対にしないでください。

4 乾燥した給気フィルターをフィルター枠にはめ、元どおりに取り付けます。

給気フィルターの「右側」の文字が右側にくるように取り付けてください。



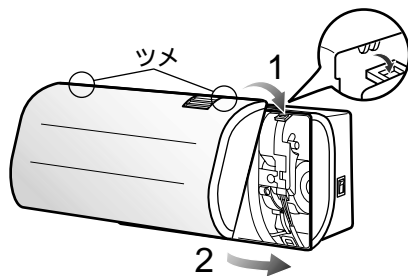
## お手入れが終わったら

本体カバーを取り付けます。

1 本体カバー上部のツメを本体上部の取付穴（2カ所）に引き掛けます。

2 下部を押さえてはめ込みます。

本体カバーが確実に取り付けられていることを確認してください。（不完全ですと落下のおそれがあります。）



## 試運転

つぎのように試運転を行ってください

1 入・切スイッチ「切」の状態、分電盤のブレーカーを入れます。

2 シャッターレバーを「ひらく」の位置にしてシャッターを開けます。

3 入・切スイッチ「入」にし、つぎのことを確認してください。

羽根は回っていますが  
異常な振動、騒音はありませんか  
シャッターは開いていますか



## 取り付けかた

取付説明書に記載してある注意事項、取付方法により付属品を利用し取り付けます。

電気工事は必ず電気工事店に依頼してください。

# 修理を依頼される前に

下記のような現象が生じた場合は、お客さま自身で点検してください。

現 象	点 検
スイッチを入れても羽根が回転しない。	ブレーカーが切れていませんか。 停電ではありませんか。 電源プラグがコンセントにしっかり差込まれていますか。
運転中に異常音や振動がする。	換気扇が確実に取り付けられていますか。 羽根が確実に取り付けられていますか。

上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。(有料)  
ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

## ご不明な点や修理に関するご相談は

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は **お買い上げの販売店へご相談ください。**  
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エアコン空調換気ご相談センター

フリーダイヤル  
**0120-1048-00**

受付時間：365日 9:00～20:00  
携帯電話・PHSなど **03-5326-5038** (通話料：有料)  
FAX 045-461-3493 (通話料：有料)

- ・お客様からご提供いただいた個人情報、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社へ、お客様の個人情報を提供することがあります。

### 修理を依頼されるときは

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切り、お買い上げの販売店にご連絡ください。

#### ご連絡していただきたい内容


品 名	東芝同時給排気形換気扇
形 名	
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印等も含わせてお知らせください。
お 名 前	
電 話 番 号	
訪問希望日	
便 利 メ モ	お買い上げ店名 ☎ (                      )                      -

#### 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技 術 料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部 品 代	修理に使用した部品代金です。
出 張 料	商品のある場所へ、技術者を派遣する料金です。

### 補修用性能部品の保有期間

換気扇の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。  
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。



愛情点検

### 長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際 このようなことは ありませんか。	スイッチを入れても羽根が回転しない。 運転中に異常音や振動がする。 回転が遅い、または不規則。 こげ臭い、においがする。	ご使用中 止	故障や、事故防止のため、電源を切って必ず販売店・工事店にご連絡ください。 点検、修理に要する費用は販売店・工事店にご相談ください。
------------------------------	---	--------	--

**東芝キヤリア株式会社**

〒416-8521 静岡県富士市蓼原336番地

本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助として、  
主なプラスチック部材に材料名を表示しています。

7

ET99909701-